

項目	意見	中間とりまとめ(案)への対応(回答)
全般	<p>【第五管区海上保安本部】 ・他機関からも意見があるように、資料「重点的に実施すべき対策」は、資料「中間とりまとめ(案)」中の重点的に実施すべき対策を項目としてあげたものであるから、資料「重点的に実施すべき対策」で挙げられている項目は、全て資料「中間とりまとめ(案)」に記載されているべきと判断するので、本会議の場において、議題として検討していただきたい。</p> <p>【四国地方整備局】 ・クラウド以外にも意味がわかりづらいため、注釈をつけるか表現を変える方が良いのでは</p> <p>【四国財務局】 ・資料-5に記載があるものは、どこか資料-4で読めるところがないとおかしい、「資料-4に記載がなく、資料-5に項目だけあるということはない」という理解でよろしいか。</p> <p>【四国財務局】 ・資料-4で前段の方は減災対策ということで、「事前にやっておくこと」ですが、後半の方は、「発災後にやる内容」ができませんが、発災後の施策については、その時にこするのではなく、今からこういうふうに備えておくべきというトーンにしておくべきでは。</p> <p>【高知県】 ・資料4の中間とりまとめの中に個別に記載しているものと資料-5に記載されている項目は、どのようなレベルで書き分けているのか。 ・中間とりまとめは、例えばこんな感じというまとめ方をしている、資料-5ですべて記載したということか。</p> <p>【中国四国地方環境事務所】 ・資料-5に実施機関を記載するということであるが、複数機関にわたるものもあり記載が難しいケースもあるのではないかと。例えば、「自然エネルギーの大胆な導入」について、環境省においても東北や関東地方では予算措置等の検討を行っていると思うが、四国にどれだけの予算が配分されるか不明であり、どれだけの対応ができるのかわからない。また、国の他の機関や地方公共団体においても導入を推進する組織はあるはずであり、ソフトバンクにおいて休耕田にソーラーパネルを導入するという構想もあるなど、民間企業も関わってくる。あらゆる機関が実施機関として関係することから、資料5においてどこまでの機関をのせるかというのは、メルクマールのようなものを示す必要があるのではないかと。秋に向けて調整することなので少し安心したが、早めに調整を始めないと、收拾がつかなくなるおそれがある。</p> <p>【愛媛県】 ・資料-2の意見に対する対応で、原子力発電所の件については、具体的に盛り込むかどうか検討することですが、いつごろ、どの時点で検討されるのか、どういう方向性なのか教えてほしい。</p>	<p>赤: 今回の対応(回答)</p> <p>・「中間とりまとめ(案)」は、基本方針として特色のあるものを大きな視点で記載しているが、「重点的に実施すべき対策」は、個別に項目を記載したものである。意味的には、「重点的に実施すべき対策(個別項目)」であるため、全てを盛り込むことは考えていない。 なお、前回会議で説明したとおり、「重点的に実施すべき対策」についても別添として中間とりまとめの一部にすることとしています。本文との関係が分かりにくいことから「重点的に実施すべき対策」→「実施すべき個別項目」に修正します。</p> <p>・意味が分かりにくい単語については、括弧書きで記載するか解説を追記します。</p> <p>・目次としての大きくなりとしては、外れるものはないと考えているが、細かい項目ということで、資料-5にのみ記載しているものもある。(資料:「これは実施する」というものを記載)</p> <p>・後半は、発災後のニーズを想定して、事前の手だてをどうするかが中心である。ただし、「備えてとして準備しておくもの」というトーンではあるが、即座に行動できるように、準備できるものは事前しておくという趣旨である。事前に準備できるものとして、その他の提案があればお願いしたい。</p> <p>・公表は、資料-4に資料-5を添付することで考えている。資料-4には、基本的な考え方と特に重要と判断したもの、若しくは特色のあるもの(目玉)を記載させていただいた。大きな部分を本文に書かせていただいた。各機関がやるべき事項は資料-5の中で整理した。資料-5は、各機関からいただいた資料を基に、すべての項目を重点的に実施すべきものとしてとりまとめたものである。基本的には、どちらも実施すべきものであり、資料-4と資料-5のレベル的に差があるわけではない。 ・どちらも、例えばではなく、実施すべきものとして整理したものの。(どちらも「やります」、「やるべきもの」)</p> <p>・支援という立場と、実施する立場があると考えており、すべてのことを実行に移すために、どういった記載方法にするか検討していきたい。</p>
中間とりまとめ(案)	<p>Ⅱ 東日本大震災から学ぶもの</p> <p>本文</p> <p>1. 災害の防御・軽減効果を発揮した社会資本</p> <p>(1) これまでの着実な施設整備により被害を軽減</p> <p>(2) 巨大地震・津波の前には「守りきれない」事態が発生</p> <p>(3) 信頼性の高い施設整備により、迅速な緊急輸送路の確保に貢献</p>	<p>【四国地方整備局】 ・「福島第1原子力発電所」→「福島第二原子力発電所」</p> <p>【四国地方整備局】 ・「1. 災害の防御・軽減効果を発揮した社会インフラ」→「1. 災害の防御・軽減効果を発揮した社会資本」(本文中も同様)</p> <p>【四国地方整備局】 ・「阪神淡路…」→「阪神・淡路…」 ・「…進んでいた道路や河川堤防、港湾、役場などの構造物は一定の効果を生み出し、壊滅的な被害を免れた。」→「…進んでいた道路や河川堤防、港湾、空港、役場などは、その被害が軽減され早期の機能回復に繋がったと考えられる。」</p> <p>【四国地方整備局】 ・「…岩手県釜石湾…」→「…岩手県釜石港…」</p> <p>・「また、被害が甚大であった港湾においても、耐震化岸壁をはじめとした一部の係留施設が被災後数日のうちに供用が開始され、海からの輸送路として機能した。」を追加</p>

項目	意見	中間とりまとめ(案)への対応(回答)
	<p>網掛け：戦略会議幹事会の意見 網掛けなし：幹事会後の意見(1回目) 赤書き：幹事会後の意見(2回目)</p>	<p>赤：今回の対応(回答)</p>
<p>2. 命を守った迅速な避難行動</p>	<p>本文 【白木香川大学教授】 ・「…そのためには、避難を可能とする…」→「…そのためには、迅速・確実な避難を可能とする…」</p> <p>(1) 教訓と訓練による的確な行動が迅速な避難に寄与 【四国地方整備局】 ・「(1) 先人の教訓を踏まえた…迅速な避難につながる」→「教訓と訓練による的確な行動が迅速な避難に寄与」(タイトルが長すぎることと他項目との文章表現の統一)</p> <p>【四国地方整備局】 ・「…訓練に裏打ちされた避難行動が、過去に経験したことが…」→「…訓練に裏打ちされた避難行動により、過去に経験したことが…」 ・「…過去の津波の経験などから避難しなかったことや、…」→「…過去の津波の経験などから今回も大きな津波は来ないと思ひ避難しなかったことや、…」</p> <p>(2) 迅速な避難に様々な施設が貢献 【四国地方整備局】 ・「(2) 避難に備えた施設整備が多くの命を救った」→「(2) 迅速な避難に様々な施設が貢献」(他項目との文章表現の統一)</p> <p>【高知県】 ・釜石の写真を添付してはどうか。(防災などの他の目的で整備されていること、それを有効活用する形で「緊急避難場所」として実際に活用されていることから、その「事例」として写真等を添付してはどうか)</p> <p>(3) 迅速な避難行動の方法を身につけることが必要 【大阪管区気象台】 ・「地域の特性や津波の状況に応じた避難計画の検討」の「津波の状況に応じた」の意味、イメージは。 【大阪管区気象台】 ・「なお、津波の前にやってくる強い揺れから、緊急地震速報を活用し、身の安全を確保することも重要である。」を追加(津波への対応の前に強い揺れへの対応も必要である。)</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・前段は、意見のとおり修正しますが、後段は非難的表現となるため現行どおりとします。</p> <p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・今後、分かり易い写真等について検討するが、今回は追加しない。</p> <p>・津波到達までの猶予時間が地域により異なる、避難できる高台がそばにある地域とそうでない地域、高齢者など要支援者が多い地域とそうでない地域ではおのずとその地域にあった避難計画が必要、そういった意味合いである。</p> <p>・意見を踏まえ「一人一人が迅速かつ的確な…」→「また、緊急地震速報等を活用し強い揺れに対して身の安全を確保することや、一人一人が…」のとおり追加します。</p>
<p>3. 迅速かつ的確な応急対策及び復旧活動</p>	<p>(1) 迅速かつ的確な救助・救済活動に寄与 【四国総合通信局】 ・「3. 1 広域防災体制の確立」の中で、クラウドの活用を記載していることから、その前段として、どのような被害があったからクラウドの活用につなげるものとして、Ⅱ 東日本大震災から学ぶものの中に「津波により庁舎が水没したため、電子化された戸籍データが消失し、また、病院でのカルテの流出・棄損をまねき、住民生活に大きな影響が及んだ。」を追加</p> <p>【第六管区海上保安本部】 ・「全国から防災関係機関(自衛隊、警察、消防機関、DMAT、ドクターヘリコプター等)…」→「全国から防災関係機関(自衛隊、警察、消防機関、海上保安庁、DMAT、ドクターヘリコプター等)…」</p> <p>【四国地方整備局】 ・「また、活動に必要な輸送路の確保のため、道路啓開活動が展開された。」→「また、活動に必要な輸送路の確保のための、道路や海上の啓開活動、浸水区域の排水活動が計画的に展開された。」</p> <p>(2) 関係機関の連携が活動を左右 【四国地方整備局】 ・「自衛隊や地元建設業者等が連携し…」→「官民が連携し…」、「…道路啓開が展開され、速やかに道路の通行機能が確保された。」→「…道路啓開が展開されるとともに、港湾においても航路啓開が展開され速やかに輸送路が確保された。」</p> <p>【四国地方整備局】 ・「自衛隊や地元建設業者等官民が連携し…」→「道路管理者と自衛隊や地元建設業者等とが連携し…」(日常は道路管理を行わない自衛隊が道路管理者と連携したり、日常の契約以上の対応を協定に基づき地元建設業者が対応を示すため。)</p> <p>【四国地方整備局】 ・「また、…計画的な排水作業が…」→「また、迅速かつ機動的な排水作業が…」 ・「ひいては…確保に繋がった。」を削除</p> <p>(3) 交通・情報状態が救援活動を阻害 【四国総合通信局】 ・「災害時における情報流通に関する地域の課題が顕在化した。例えば、津波に関する情報が的確に住民に伝わらなかったことや、被災後に、必要とする情報が必要とする人に必ずしも十分な形で伝わっていない事例も見受けられた。一方、平時から避難所、病院などに無線機を配備していたことで、避難した方々の支援に大きな効果があった自治体もある。」 また、地震と津波は、市町村役場庁舎の水没による住民基本台帳データのき損や病院でのカルテの流出・き損をまねき、住民生活に大きな影響が及んだ。」を追加</p>	<p>・意見を踏まえ、本文「…事態を招いた。」→「…招き、津波により、行政データが消失したり、病院ではカルテが流出するなど住民生活に大きな影響が及んだ。」を追加します。</p> <p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・意見を踏まえ「自衛隊や地元建設業者等官民が連携し」とし、修正します。後半部分は意見の通り修正いたします。</p> <p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・意見のとおり修正します。ただし、「ひいては…確保に繋がった。」については削除せず、「以上のことが交通ネットワークの早期復旧を支え、その後の迅速かつ的確な応急対策及び緊急輸送路の確保に繋がった。」とします。</p> <p>・前段は意見を踏まえ修正しますが、「また、…影響が及んだ。」については、項目と合わないため追加しない。</p>

項目	意見	中間とりまとめ(案)への対応(回答)
	<p>網掛け：戦略会議幹事会の意見 網掛けなし：幹事会後の意見(1回目) 赤書き：幹事会後の意見(2回目)</p> <p>(6) 広域的かつ総合的な支援体制の構築が必要</p> <p>【四国総合通信局】 ・「今回の震災で、インターネットによる情報発信が有効であることが確認され、関係機関は、情報発信の強化や、情報を必要とする多くの国民にいち早く発信を行うため、ツイッター等のソーシャルメディアを活用した。」を追加</p> <p>【白木香川大学教授】 ・「…寄与した。」の後に「しかし、津波により壊滅的な被害を受けた地域では復旧の目処さえ立っていない状況にある。また、あまり調査・報道されていないため被害の実態が明らかになっていないが、東京湾沿岸の埋め立て地では液状化被害が広域に及んでいる。応急復旧はなされたが、本復旧には数年がかかると思われる。このような状況を鑑みると、今後も継続した支援が必要である。」を追加</p> <p>【白木香川大学教授】 ・「…構築が欠かせない。」の後に「しかし、震災から3ヶ月を過ぎた現在においてもなお多くの人々が避難所生活を強いられている。また、ボランティアの数も減少しており、長期化する避難所生活への支援の在り方が課題である。」を追加</p> <p>(7) 早期の被災状況把握が迅速な復旧活動に寄与</p> <p>【国土地理院四国地方測量部】 ・添付の「<u>地殻変動水平0311</u>」、「<u>地殻変動上下0311</u>」、「<u>仙台市若松区荒浜周辺の被災状況</u>」を掲載できないか。</p> <p>(9) 大きな課題となる大量の災害廃棄物の処理</p> <p>【中国四国地方環境事務所】 ・「(9) 大きな課題となる大量の災害廃棄物の処理」→「(9) 災害廃棄物の広域処理体制の整備と処理の迅速化」 ・「巨大津波によって破壊・流出した様々なものが…深刻な事態となっている地域がある。」→「巨大津波によって破壊・流出した様々なものや津波漂着物(ヘッド等)が大量の災害廃棄物となり、災害廃棄物を短期間で搬出することが困難となっている。また当該地域の処理施設や最終処分場のみでは迅速な処理が困難な量の災害廃棄物が発生しており、災害廃棄物の広域処理体制の整備と現場での処理の迅速化が大きな課題となっている。迅速かつ確実な復旧・復興のためには、災害廃棄物の仮置き場の確保、資源性廃棄物(木材、がれき、金属くず等)の鉄脈産業を活用した徹底的な再利用、再利用できない廃棄物の焼却等による減量化等が欠かせない。」</p> <p>【中国四国環境事務所】 ・「巨大津波によって…減量化等が欠かせない。」と「以上のことから…被災者支援対策が欠かせない。」の間を一行空ける。</p> <p>本文</p> <p>【中国四国地方環境事務所】 ・「…行政や民間企業、ボランティアも含めた…」→「…行政や関係団体、民間企業、ボランティアも含めた…」</p> <p>【白木香川大学教授】 ・「…ならびに事後の危機管理計画となる事業継続計画(BCP)や地域継続計画(DCP)の策定が必要となる。」→「…ならびに事後の緊急危機管理計画とともに、避難生活の長期化に対する生活・健康危機管理計画が必要で、それらの計画を盛り込んだ事業継続計画(BCP)や地域継続計画(DCP)の策定が必要となる。」</p>	<p>赤：今回の対応(回答)</p> <p>・意見を踏まえ「3. (3) 交通・情報の孤立状態が救援活動等を阻害」にあわせて記載します。</p> <p>・意見を踏まえ「しかし、津波により壊滅的な被害を受けた地域では復旧の目処さえ立っていない状況にあり、応急復旧を急ぐが、本復旧には数年がかかると思われることから今後も継続した支援が必要である。」とします。</p> <p>・意見を踏まえ「しかし、震災から長期間が経過しても、なお多くの人々が避難所生活を強いられていることや、ボランティアの数も減少していることなどから、長期化する避難所生活への支援のあり方が課題である。」とします。</p> <p>・「地殻変動」については掲載しないが、「被災状況」については追加します。</p> <p>・「東日本大震災から学ぶもの」であることから、「(9) 大きな課題となる大量の災害廃棄物の処理」は現行どおりとしますが、項目については意見のとおり修正します。</p> <p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・意見のとおり修正します。</p>
Ⅲ 基本戦略の取組	<p>まえがき</p> <p>【四国地方整備局】 ・「…将来的な問題である過疎化、高齢化、経済社会の弱体化についても…」→「…将来的な問題である過疎化、少子高齢化などについても…」</p> <p>【白木香川大学教授】 ・Ⅲ基本戦略の上1～9行目以下の内容を追加して欲しい、一般的な戦略ではなく四国の特徴を反映した基本戦略が提案するために、四国が受ける被害の特徴・違いを反映した基本戦略を記述して欲しい。例えば、「太平洋沿岸地域(高知、徳島、愛媛)：津波被害」、「瀬戸内海沿岸(香川、愛媛、徳島)：液状化被害」、「内陸・山間部(高知、徳島、愛媛、香川)：土砂災害、ため池災害、埋め立て盛り土災害」、「島嶼部(瀬戸内の島々)：液状化被害、土砂災害、埋め立て盛り土被害、避難困難、食糧・医療品不足」ごとに、受ける被害が異なり、取組も異なるので、その対応を考えた取組を提案して欲しい。</p>	<p>・意見を踏まえ「…将来的な問題である過疎化、少子高齢化、経済社会の変化についても…」とします。</p> <p>・意見を踏まえ「…実行していくかが重要である。」→「…実行していくかが重要であり、太平洋沿岸地域、瀬戸内海沿岸、内陸・山間部及び島嶼部では、それぞれに受ける被害が異なることに十分配慮して検討を行う必要がある。」に修正します。</p>

項目	意見	中間とりまとめ(案)への対応(回答)
1. 被害想定の見直し	<p>1. 1 想定外力の見直し</p> <p>【白木香川大学教授】 ・数日前に出された中央防災会議の中間報告を反映して文章を追加して欲しい。</p> <p>【柏谷愛媛大学名誉教授】 ・被害想定の見直しについて、文章を読むと中央防災会議のとりまとめに基づき四国のとりまとめを行うように見える。これからは、9.0を想定外とは言えないが、現状のレベルでの対応と9.0の対応的な部分を記載すべき。(レベル1、レベル2の考え方を考慮)</p> <p>・中央防災会議の提言を無視する訳にはいかないが、四国としての取り組みとして国の方針が出る前に実施すべきものもある。</p> <p>【四国経済連合会】 ・「現在、中央防災会議(内閣府)において見直しが行われている南海海・南海地震等による想定外力の結果を基に、四国の実情や課題を踏まえつつ、想定外力の見直しを行う。」→「国(出先機関)や自治体は、現在、中央防災会議(内閣府)において見直しが行われている想定外力の結果を基に、四国の実情や課題を踏まえつつ、防災対策の基礎となる想定外力の速やかな見直しを行う。」</p> <p>1. 2 ハザードマップ等の作成・充実</p> <p>【四国経済連合会】 ・「津波ハザードマップの作成等に当たっては、…あわせて十分な説明を行うものとする。」の後に、「企業に対しても、見直された被害想定、耐震基準、ハザードマップ等の十分な周知・説明を行う。」を追加</p>	<p>赤: 今回の対応(回答)</p> <p>・意見を踏まえ「現在、中央防災会議(内閣府)の中間とりまとめにおいて、これまでは異なる最大クラスの巨大地震・津波を検討していくべきとの提言が出されたが、国(出先機関)や自治体は、今後、見直しが行われる南海海・南海地震等による想定外力の結果を基に、四国の実情や課題を踏まえつつ、想定外力の速やかな見直しを行う。」に修正します。(四国経済連合会の意見も含む。)</p> <p>・意見を踏まえ、Ⅲ基本戦略の取組の前文の「本基本戦略では、人の命を最優先に考え、想像以上の事態が発生した場合でも…」→「本基本戦略では、人の命を最優先に考え、従来から取り組んできた施設整備等を着実に進めるとともに、その規模を超える外力が発生した場合でも…」</p> <p>・合わせて、前文の最後「なお、以下に示す取組については、実施が可能となるよう、準備・検討を開始し、順次取り組んでいくものとする。」を追加します。</p> <p>・意見を踏まえ「現在、中央防災会議(内閣府)の中間とりまとめにおいて、これまでは異なる最大クラスの巨大地震・津波を検討していくべきとの提言が出されたが、国(出先機関)や自治体は、今後、見直しが行われる南海海・南海地震等による想定外力の結果を基に、四国の実情や課題を踏まえつつ、想定外力の速やかな見直しを行う。」に修正します。(白木香川大学教授の意見も含む。)</p> <p>・意見を踏まえ「…十分な説明を行うものとする。」→「…十分な説明を行うとともに、企業に対しても、見直された被害想定、耐震基準、ハザードマップ等の十分な周知・説明を行う。」に修正します。</p>
2. 被害の最小化	<p>2. 1 施設による災害防御</p> <p>(1) 地震対策</p> <p>【香川県】 ・「河川・海岸堤防、道路、港湾などの公共土木施設の…」→「河川・海岸堤防、道路、港湾などの公共土木施設及び農業水利施設の…」</p> <p>【香川県・愛媛県】 ・「河川・海岸堤防、道路、港湾などの公共土木施設及び農業水利施設の…」→「河川・海岸堤防、道路、港湾などの公共土木施設及び農業水利施設の…」</p> <p>【中国四国農政局】 ・「…公共土木施設及び農業水利施設の耐震化・液状化対策を行う。」→「…公共土木施設の耐震化・液状化対策を行う。農業水利施設については、施設の所有者及び管理者の意見を十分に踏まえ、耐震化・液状化対策に向けた検討に努める。」</p> <p>【中四国農政局】 ・「…など公共施設の耐震化」とあるが、「など」とはどのような施設を考えているのか、特段ため池を意識しているわけではありませぬ。公共施設の中にはいろいろなものがあり、ため池を別に出すのであれば、申し出ていただければありがたい。改善を図らないといけないうものが多いのでことう表現としている。(空港、下水道など)四国の防災戦略なので、本文に入れるか、資料-5に入れるかは検討の必要あり。</p> <p>【四国地方整備局】 ・「河川・海岸堤防、道路、港湾などの…」→「河川・海岸堤防、道路、港湾、空港など…」</p> <p>【四国地方整備局】 ・「地震動による…耐震化・液状化対策を行う。」→「地震動による建物倒壊から命を守るとともに、防災拠点にあっては地震後に防災拠点としての機能を発揮するため、住宅及び行政機関、消防、警察等の庁舎や防災拠点施設などの重要施設について、それぞれの用途に応じた耐震化・液状化対策を行う。」</p> <p>【四国地方整備局】 ・「地震動による建物倒壊から命を守るため、住宅及び行政機関、消防、警察等の庁舎や防災拠点施設など重要施設の耐震化・液状化対策を行う。」→「地震動による建物倒壊から命を守るため、住宅をはじめとする建築物の耐震化・液状化を促進する。また、消防、警察等の庁舎や防災拠点施設など重要施設については、地震後すぐに機能を発揮できるようにそれぞれの用途に応じた耐震化・液状化対策を行う。」</p> <p>【四国地方整備局】 ・「災害発生後の長時間停電に備えるため、防災施設等における燃料等の確保や再生可能エネルギーによる自立電源の整備についても促進する。」→例えば、「災害発生時の長時間停電に備えるため、防災施設等における燃料等の確保を行う。また、再生可能エネルギーによる自立電源の整備についても検討する。」としてはどうか。(再生可能エネルギーの重要性について異論はないが、必要量に対してどこまでの容量を確保すべきと考えるのか。全量をまかなうことが現実的ではないし、安定した供給の確保も難しいと思われるがどうか。)</p> <p>【徳島県】 ・「情報の孤立を回避するため、複数の情報伝達設備を設け、3日程度の自立電源を確保する。」を追加</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・表現については、意見のとおり修正しますが、中国四国農政局からも意見が提出されていることから、そちらの意見を踏まえ修正します。</p> <p>・意見を踏まえ「…公共土木施設の耐震化・液状化対策を行う。農業水利施設については、施設の管理者等の意見を十分に踏まえ、耐震化・液状化対策を促進する。」に修正します。</p> <p>・「など」の中にため池だけでなく、空港や下水道は含まれると考えているものの、特段ため池を意識しているわけではありませぬ。公共施設の中にはいろいろなものがあり、ため池を別に出すのであれば、申し出ていただければありがたい。改善を図らないといけないうものが多いのでことう表現としている。(空港、下水道など)四国の防災戦略なので、本文に入れるか、資料-5に入れるかは検討の必要あり。</p> <p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・住宅等の関係もあり、現行どおりとします。</p> <p>・意見を踏まえ、「地震動による建物倒壊から命を守るとともに、地震後すぐに機能を発揮するため、住宅及び行政機関、消防、警察等の庁舎や防災拠点施設など重要施設の耐震化・液状化対策を行う。」</p> <p>・促進することで問題ないと思われるため、現行どおりとします。</p> <p>・意見を踏まえ、「2.3(2)的確な防災情報」に「また、情報の孤立を回避するため、複数の情報伝達設備を設けるとともに、自立電源についても確保する。」を追加します。</p>

項目	意見	中間とりまとめ(案)への対応(回答)
	<p>(2)津波対策</p> <p>【四国地方整備局】 「市街地や港湾への木材やコンテナさらには船舶等の漂流を防止するための対策を実施する。」「また、津波浸水による被害から住民及び行政機能を守り復旧・復興に資するため、住宅及び行政機関、消防、警察等の庁舎や防災拠点施設などの津波対策を行う。」を追加</p>	<p>赤: 今回の対応(回答)</p> <p>・前段は意見のとおり追加しますが、後段は一定規模を超えない外力に対するものでないことから追加しません。</p>
	<p>追加</p> <p>【徳島県】 「(3)火災対策」を追加し、 「東日本大震災において気仙沼では石油タンクの流出により大規模な火災が発生している。また、阪神淡路大震災や関東大震災においては、火災被害が甚大であり、東南海・南海地震発生時においても火災リスクが懸念されることから、沿岸部に設置された石油タンクの安全性を向上を図るとともに、地域自主消防組織の活性化や避難路の整備と併せた防火帯の整備などを行う。」を追加</p>	<p>・2. 1は「施設による災害防御」であることから、「2. 2(4)災害に強い地域づくり、まちづくり」の文章を「…構造・配置等の見直しを行う。」→「…構造・配置等の見直しとともに、火災の危険性の高い施設については、安全性の向上を図る必要がある。」にします。</p>
<p>2. 2巨大地震・津波災害に対する減災対策</p>	<p>本文</p> <p>【四国地方整備局】 「…図ることができる「減災対策」を目指すことが…」→「…図ることができる「減災」を目指すことが…」</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>
	<p>(1)信頼性の高い緊急輸送ネットワークの確保</p> <p>【四国地方整備局】 「(1)信頼性の高い道路ネットワーク(緊急輸送路)の確保」→「(1)信頼性の高い緊急輸送ネットワークの確保」 「加えて、四国域外からの緊急物資輸送の拠点としても重要である港湾及び空港の確実な地震・津波対策を進め、他地域とのネットワークを確保する。これらと道路ネットワークの適切な連携を図り、四国地域内外における広域的かつ総合的な輸送ネットワークを構築する。」を追加</p>	<p>・ご意見をふまえ「加えて、四国地域外からの緊急物資輸送の拠点としても重要である港湾及び空港の確実な地震・津波対策を進め、他地域との緊急輸送機能の信頼性を確保する。これらと道路ネットワークの適切な連携を図り、四国地域内外における広域的かつ総合的な緊急輸送ネットワークを構築する。」を追加します。</p>
	<p>【高知県】 「加えて、四国地域外からの緊急物資輸送の拠点としても…を確保する。これらと道路ネットワークの…を構築する。」→「加えて、四国地域外からの緊急物資輸送の拠点としても…を確保する。これらと道路ネットワークの…を構築する。また、緊急物資輸送の拠点港湾の整備にあたっては、緊急物資の海上輸送を確保するための耐震化岸壁や防災拠点緑地(物資の一時保管、臨時のヘリポート、救援・復興の活動拠点)の整備を促進する。」</p>	<p>・意見を踏まえ「加えて、四国地域外からの緊急物資輸送の拠点としても…を確保する。これらと道路ネットワークの…を構築する。また、緊急物資輸送の拠点港湾の整備にあたっては、緊急物資の海上輸送を確保するための耐震化岸壁や防災拠点緑地(物資の一時保管、臨時のヘリポート等)の整備を促進する。」に修正します。</p>
	<p>【白木香川大学教授】 「四国と本州を結ぶ陸路ルートとして、明石、瀬戸、しまなみの3ルートがあるが、災害時にこの3ルートが機能することが求められる。3ルートの橋梁部の耐震性の確保は勿論であるが、橋梁へのアプローチ道路のアプローチ道路の災害時の安全性確保が強く求められる。」を追加</p>	<p>・各項目で記載しているため、現行どおりとします。</p>
	<p>【四国運輸局】 ・3つ目の後に下記を追加 「将来的課題として幹線鉄道の高規格化(新幹線並の信頼性)を目指す必要がある。」 「震災後、大量の緊急物資、自衛隊等の輸送を担うフェリーやRORO船が確実に利用できる海上からの輸送ルートの耐震化を優先的に進める。」</p>	<p>・「2. 2(4)災害に強い地域づくり、まちづくり」に四国経済連合会からの意見により記載しているためここには記載しません。ただし、意見を踏まえ「鉄道インフラの高規格化やフェリー航路の維持充実を図るなど、地震、津波等の災害に強い公共交通ネットワークを構築することが必要である。」に修正します。 「加えて、…総合的な緊急輸送ネットワークを構築する。」で港湾の耐震化を記載しているため、記載はしません。</p>
	<p>【西日本高速道路四国支社】 「緊急輸送路確保のため、暫定二車区間の四車線化により、早期の緊急輸送路確保に備える。」を追加(道路啓開・復旧オペレーションの前提となるSTEP-1高松道・松山道の確保においては、特に高松道の四車線化は防災上も必須と考えるため)</p>	<p>・意見を踏まえ「緊急輸送路としての信頼性向上のため、高速道路の暫定二車線区間について四車線化を推進する。」を追加します。</p>
	<p>(2)構造物の信頼性向上</p> <p>【徳島県】 「役場、学校、病院などの重要施設や…」→「役場、学校、病院、社会福祉施設などの重要施設や…」</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>
	<p>【四国運輸局】 「…港湾、空港施設など…」→「…港湾、空港、主要鉄道駅、物流拠点など…」</p> <p>【四国経済連合会】 「工場等の耐震化・津波対策に投資を行う場合は、税制面の優遇についても検討することが必要である。」を追加(4. 3から記載場所変更)</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・(2)は「構造物の信頼性」であることから、「2. 2(4)災害に強い地域づくり、まちづくり」に意見を踏まえ「なお、工場等の耐震化・津波対策に投資を行う場合は、税制面の優遇についても検討することが必要である。」を追加します。</p>
	<p>(4)災害に強い地域づくり、まちづくり</p> <p>【徳島県】 ・2つ目に「昭和56年以前に建設された住宅、建築物の耐震化を推進する。」を追加</p>	<p>・2. 1(1)に記載しているので、現行どおりとします。</p>
	<p>【四国地方整備局】 「…避難困難者の入居施設について、構造・配置等の見直しを行う。」 →「…避難困難者の入居施設について、耐震化や配置等の見直しを行う。」</p>	<p>・耐震化のみではないことから現行どおりとします。</p>

項目	意見	中間とりまとめ(案)への対応(回答)
	<p>網掛け：戦略会議幹事会の意見 網掛けなし：幹事会後の意見(1回目) 赤書き：幹事会後の意見(2回目)</p>	<p>赤：今回の対応(回答)</p>
	<p>【柏谷愛媛大学名誉教授】 ・「…重要施設や避難困難者の入居施設について、構造・配置等の見直しを…」とあるが、追加で避難施設との関連付けを記載できないか。</p>	<p>・意見を踏まえ「…重要施設や避難困難者の入居施設について、<u>確実な避難が達成できるよう、構造・配置等の見直しを…</u>」に修正します。</p>
	<p>【四国経済連合会】 ・「津波被災想定区域内にある…安全性の向上を図る必要がある。なお、工場等の耐震化・津波対策に投資を行う場合は、税制面の優遇についても検討することが必要である。」→「津波被災想定区域内にある…安全性を図る必要がある。」と「企業が工場等の耐震化・津波対策に投資を行う場合は、税制面の優遇についても検討することが必要である。」に分割する。</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>
	<p>【四国経済連合会】 ・「災害に強い地域づくり、まちづくり」に、「鉄道インフラの高規格化やフェリー航路の維持充実を図るなど、地震、津波等の災害に強い公共交通ネットワークを構築する。」を追加</p>	<p>・意見のとおり追加します。</p>
	<p>【四国経済連合会】 ・「鉄道インフラの高規格化やフェリー航路の維持充実を図るなど、地震、津波等の災害に強い公共交通ネットワークを構築する。」→「鉄道インフラの強化や…」→「鉄道」</p>	<p>・意見を踏まえるが四国運輸局の意見もあることから「鉄道インフラの強化やフェリー航路の維持充実を図るなど、地震、津波等の災害に強い公共交通ネットワークを構築することが必要である。」に修正します。</p>
	<p>【四国総合通信局】 ・「災害時の通信を確保するため、通信施設の耐震対策、予備電源の確保、伝送ルートの多重化など災害に強い通信網を整備する。」を追加</p>	<p>・意見のとおり追加します。</p>
<p>2.3迅速かつ的確な避難対策</p>	<p>【四国地方整備局】 ・「巨大地震・津波に対しては、まず避難すべきであるとの意識を啓発することが特に重要であり、避難行動につながる的確な防災情報伝達の必要がある。」→例えば、「津波に対してはまず避難すべきであるという意識をもつことが重要である。また、地震に対しては玄関扉やサッシ等の開口部の状況を確認し、避難路を確保することが重要である。これらについて啓発活動を行うとともに、避難行動につながる的確な防災情報伝達の必要がある。」(津波に対してはすぐに避難すべきだが、地震に対しては屋内にとどまったほうが安全な場合もあると考えられる。津波と地震とを分けて記述してはどうか。)</p>	<p>・現行どおりとします。</p>
<p>(1)防災意識改革と防災教育</p>	<p>【大阪管区気象台】 ・「…人と人とのコミュニケーション機能を高め…」→「…人と人とのコミュニケーションを促進し、地域社会のコミュニティ機能を高め…」(地域社会にも言及した表現にする。)</p>	<p>・意見を踏まえ「人と人とのコミュニケーションを促進することで、<u>地域社会のコミュニティ機能を高め、</u>」に修正します。</p>
<p>(1)防災意識改革と防災教育</p>	<p>【大阪管区気象台】 ・「大規模災害から被害を最小限とするには、…。」→「巨大地震・津波による被害を最小限とするには、行政による「公助」だけでなく、…。」(用語の統一)</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>
<p>(1)防災意識改革と防災教育</p>	<p>【四国地方整備局】 ・「…自らの身の安全は自ら守る…」→「…公的なセクターによる防災対策を行う「公助」とともに、自らの身の安全は自ら守る…」 ・「過去の被災記録(例えば津波痕跡の碑)は、地域の人の津波防災意識を高めるものであり、後生に残すとともに防災教育にも役立てていく。」を追加</p>	<p>・自助、共助を強調していることから、前段は現行どおりとしますが、後段については意見のとおり追加します。</p>
<p>(2)的確な防災情報の伝達</p>	<p>【徳島県】 ・「津波警報について…迅速化、精度向上等を図る。」→「津波警報について…迅速化、精度向上等を図る。また、視覚障害者等が速やかな避難など災害対応が適切に行えるよう、文字、手話、光などを使った情報提供体制の確立を図る。」</p>	<p>・意見を踏まえ「<u>視覚障害者などの災害弱者にも確実に情報が伝わるように情報提供体制の確立を図る。</u>」を追加します。</p>
<p>(2)的確な防災情報の伝達</p>	<p>【徳島県】 ・「視覚障害者などの…」→「<u>聴覚障害者などの…</u>」</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>
<p>(2)的確な防災情報の伝達</p>	<p>【四国総合通信局】 ・「防災情報伝達の迅速化及び精度向上には、…災害時に有効な無線LANシステム等の確保が効果的である。」→「防災情報伝達の迅速化及び精度向上には、<u>防災行政無線、消防無線のデジタル化を早期に実施することが望まれる。デジタル防災行政無線は、固定系では避難所などの双方向の通信が可能、移動系では他の自治体との通信が可能となる。さらに、デジタル化によりデータ通信を利用した画像伝送、位置情報の自動伝送など、より正確かつ豊富な情報伝達が可能となる。また、災害時の情報流通手段として有効な衛星インターネットや無線LANシステムの整備、ソーシャルメディア等の民間システムを活用した地域住民への地域住民への避難情報・生活情報・安否情報等の提供手段の確保が必要である。例えば、学校、公民館や役場等に衛星インターネットや無線LANシステムを整備し、平常時においては、授業(学校)、住民利用(公民館)や行政利用(役場)で利用し、災害時において避難所における被災者からの情報発信、情報収集や緊急連絡手段として活用することが考えられる。」</u></p>	<p>・実施項目としては、ほぼ網羅されていることから現行どおりとするが、「<u>なお、整備にあたっては、平常時の利用にも配慮することで、整備効果の向上が期待できる。</u>」また、情報の孤立を回避するためには、複数の情報伝達設備を設けるとともに自立電源についても確保する。」については追加します。</p>
<p>(2)的確な防災情報の伝達</p>	<p>【四国総合通信局】 ・「<u>なお、整備にあたっては、平常時の利用にも配慮することで、整備効果の向上が期待できる。</u>」→「<u>なお、整備にあたっては、避難所となる公民館、学校等での平常時の利用にも配慮することで、整備効果の向上が期待できる。</u>」</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>

項目	意見	中間とりまとめ(案)への対応(回答)
	<p>【四国地方整備局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「沿岸部の標識柱などに設置する海拔表示シールの写真を削除(表示方法等調整中のため)」 <p>【徳島県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「(3) 確実な避難を達成するための総合対策」 ・「確実な避難を達成するため、…情報提供施設の整備を図る。」→「確実な避難を達成するため、…情報提供施設の整備を図る。視覚障害者等にも確実に情報が伝わるよう、文字、手話、光などを使った情報提供体制の確立を図る。」 <p>【四国地方整備局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「…整備を図る。」→「…整備を図る。また、津波観測データを避難に有効に活用できるようにするための沖合観測網等の充実を図る。」 ・「ハザードマップ作成にあたっては、過去の被災記録を考慮し、かつその伝承も図る。」→「ハザードマップは、適切なシミュレーションや過去の被災記録を考慮し作成する。また、ハザードマップ作りにおける前提条件や注意事項などは将来に向け確実に伝承を図る。」 <p>【徳島県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「高台への…図るとともに、そこに至る避難路の整備を図る。」→「高台への…図るとともに、自動車での避難を考慮した避難路の整備を図る。」(高台への避難者の集中による渋滞緩和策、高齢者、障害者等への避難対策) <p>【第五管区海上保安本部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「津波災害時にライフジャケット等の活用」を追加 	<p>赤: 今回の対応(回答)</p> <p>・意見のとおり削除します。</p> <p>・「災害時要援護者など…必要な取組を行う。」と記載しているため、現行どおりとします。</p> <p>・意見を踏まえ「ハザードマップの作成にあたっては、適切なシミュレーションや過去の被災記録を考慮し、かつその伝承を図る。」に修正します。</p> <p>・意見を踏まえ「高台への…図るとともに、そこに至る避難路の整備にあたっては、避難者の集中による渋滞緩和策や災害時要援護者など災害弱者を考慮する必要がある。」に修正します。</p> <p>・全般で回答のとおりであり、「実施すべき個別項目」には追加するが、本文には追加しません。</p> <p>・意見を踏まえ、下記を追加します。 (4) 学校及び地域コミュニティの危機管理対応力の向上 ・想定外の災害に対応するためには、学校や地域コミュニティが被害を受けることを前提とした危機管理計画・対策を作成し、優先すべき事項について合意形成を図るとともに、その実効性を高めるための教育・訓練を実施することが重要である。 ・またこれらに取組むにあたっては、学校と地域コミュニティは校区という単位で存在していることから、互いに合意事項の共有を図り連携することが効果的である。なお、ノウハウや人材を有する地元の大学、自主防災組織及び防災NPO等からの支援が重要である。</p>
<p>3. 迅速な応急対策、早期復旧の実施体制の構築</p>	<p>3. 1 広域防災体制の確立</p> <p>【四国総合通信局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「災害リスクに対応した行政情報システム等の構築として、重要な行政情報確保のための自治体クラウド化および医療機関における医療データや一般企業の情報データのクラウド化を行う。」→「災害リスクに対応するため、自治体基幹業務のデータ、医療機関における医療データや一般企業の情報データなどにクラウドの活用を推進する。」 <p>【四国地方整備局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラウドの意味がわかりづらいため、注釈をつけるか表現を変える方が良いのでは <p>【第六管区海上保安庁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「国、消防、警察、自衛隊、医療機関など…を行う。」とあるが、国はどの機関を指しているのか。また、相互支援体制の強化とは、ここに記述された機関同士で支援するという意味か。 <p>【第六管区海上保安本部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「国、消防、警察、自衛隊、医療機関などの…」→「国、消防、警察、自衛隊、海上保安庁、医療機関などの…」 <p>【柏谷愛媛大学名誉教授】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「…関係機関が相互に協力して…」のとおり、関係機関との協力は重要であるが、指揮命令系統が現場では確立されていないので文章に記載すべき。 <p>【第五管区海上保安本部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「(迅速な道路啓開に向けた…)」→「(迅速な道路啓開、航路啓開に向けた…)」 	<p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・意見のとおり解説を追記します。</p> <p>・色々な体制があると考えている。例えば、国の機関としては、排水作業や瓦礫除去などは四国地方整備局が該当すると考えている。相互支援は、他機関との相互支援や全国からの同系列の機関の相互支援もある。いかに円滑に事を運べるか、想定できるものは、ケース毎に事前に体制を構築しておく必要があるとの認識である。</p> <p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・「3. 3 救援・救護、救出活動を支える施設・体制整備、必要な物資の確保」に「海上保安庁、自衛隊、消防、警察など関係機関の連携体制の強化や任務分担の明確化により円滑な救援・救護、救出活動ができる体制を整備する。」と記載しているため現行どおりとします。</p> <p>・意見のとおり修正します。</p>

項目	意見	中間とりまとめ(案)への対応(回答)
	<p>網掛け：戦略会議幹事会の意見 網掛けなし：幹事会後の意見(1回目) 赤書き：幹事会後の意見(2回目)</p>	<p>赤：今回の対応(回答)</p>
	<p>【高知県】 ・「国、消防、警察、自衛隊、海上保安庁、医療機関などの関係機関が…相互支援体制の強化(迅速な道路啓開に向けた体制、応急対策車両等の燃料の確保等)を行う。」→「国、消防、警察、自衛隊、海上保安庁、医療機関などの関係機関が…相互支援体制の強化(迅速な道路啓開や航路啓開に向けた体制、応急対策車両、作業船等の燃料の確保等)を行う。」</p>	<p>・意見を踏まえ、海上保安本部の意見も含めて「国、消防、警察、自衛隊、海上保安庁、医療機関などの関係機関が…相互支援体制の強化(迅速な道路啓開、航路啓開に向けた体制、応急対策車両、作業船等の燃料の確保等)を行う。」に修正します。</p>
	<p>【四国ガス】 ・「広域的な災害協定の締結等」とあるが、具体的にはどのようなものをイメージしているか。</p>	<p>・道路啓開など地元だけでは対応できない場合など、我々と地元建設業者が事前に協定を結んでおけば、速やかに対応ができるということ。それでも間に合わない場合は、四国外の民間企業、協会等との協定を考えている。 例えば、岩手県なら岩手県内の業者だけでクローズしている。これを四国で考えると、香川や愛媛の業者が県を越えて道路啓開をやるとか、四国外の支援に当たるとかについて、これまでの協定は県外、四国外に行けない協定だった。あらかじめ、県外や全国に派遣できるように協定を結んでおくということです。 建設業者だけではなく、ガス事業者、電気事業者なども含めて、各機関で即座に行動できるように事前に協定に限定せず、協力体制を整備しておくことが重要であるという趣旨です。</p>
	<p>【西日本高速道路四国支社】 ・「広域的な支援の受け入れが可能となる防災拠点(庁舎、防災公園、道の駅、防災ステーション、ヘリポート等)の整備を行う。」→「広域的な支援の受け入れが可能となる防災拠点(庁舎、防災公園、道の駅、S・A・PA等の休憩施設、防災ステーション、ヘリポート等)の整備を行う。」</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>
<p>3. 2初動対応、被害状況の把握等も含めたオペレーション計画の事前準備</p>	<p>【国土地理院四国地方測量部】 ・「…空中写真、津波範囲概況図、デジタル標高地形図、電子基準点などの…」→「…電子基準点、空中写真、津波・土砂災害時の被害状況、標高データなどの…」</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>
	<p>【第五管区海上保安本部】 ・「…体制を整える。」→「…体制を整えるとともに、各防災対応機関が人命救助や行方不明者捜索活動にて共通して使用できる地図、情報図等を整備する。」</p>	<p>・意見を踏まえ「…体制、各防災対応機関が人命救助活動などに共通して使用できる地図、情報図等を整備する。」</p>
	<p>【第五管区海上保安本部】 ・「…迅速かつ的確な復旧・機能確保が図られるように、事前に対策や体制を確立しておくことが重要である。」→「…迅速かつ的確な復旧・機能確保が図られるように、道路への対空表示(ヘリサイン)の導入など、事前に対策や体制を確立しておくことが重要である。」</p>	<p>・意見を踏まえ「…迅速かつ的確な復旧・機能確保が図られるように、対空表示(ヘリサイン)の導入など、事前に対策や体制を確立しておくことが重要である。」のとおり修正します。</p>
	<p>【四国総合通信局】 ・「…ヘリシステム…」→「…ヘリテレシステム…」</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>
	<p>【第五管区海上保安本部】 ・写真「上空からの位置を示す対空標示」→「上空からの位置を示す対空表示」</p>	<p>・意見を踏まえ「上空からの位置情報を道路に標示(ヘリサイン)」に修正します。</p>
	<p>【四国地方整備局】 ・「…緊急輸送ルートの復旧オペレーション計画(活動計画)を…」→「…緊急輸送ルートの啓開・復旧オペレーション計画(活動計画)を…」</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>
	<p>【四国地方整備局】 ・「なお、…進める。」については、合意事項としては必要な内容であるが、中間とりまとめの本文の中では突出して詳細な書きぶりとなっているので、横並びの検討が必要</p>	<p>・現行どおりとします。</p>
	<p>【四国地方整備局】 ・「港湾機能を早期に回復するために、航路障害物の除去及び流出防止対策を図るとともに、漂流物についても、早期に回収できる体制を事前に確立する。」→「海からの緊急輸送ルートとして港湾が早期に機能を発揮するために、施設の応急復旧、航路障害物の除去、漂流物の回収が早期にできる体制を事前に確立する。併せて、コンテナ、木材、船舶等の流出防止対策を進める。」 ・その後、「また、空からの輸送ルートとして空港が早期に機能を発揮するための事前対策を進めるとともに、施設の応急復旧体制を確立する。」を追加</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>
	<p>【高知県】 ・「海からの緊急輸送ルートとして…体制を事前に確立する。併せて、コンテナ、木材、船舶等の流出防止対策を進める。また、空からの…」→「海からの緊急輸送ルートとして…体制を事前に確立する。併せて、コンテナ、木材、船舶等の漂流防止対策を進める。特に、緊急輸送ルートとして拠点的な役割を担う港については、道路ネットワークとの連携が必要不可欠であり、総合的な体制もあわせて整備する。また、空からの…」</p>	<p>・意見のとおり追記します。</p>

項目	意見	中間とりまとめ(案)への対応(回答)
	<p>網掛け：戦略会議幹事会の意見 網掛けなし：幹事会後の意見(1回目) 赤書き：幹事会後の意見(2回目)</p>	<p>赤：今回の対応(回答)</p>
	<p>3. 3救援・救護、救出活動を支える施設・体制整備、必要な物資の確保</p> <p>【四国厚生支局】 ・「広域医療搬送体制(搬送拠点等)やDMATの投入体制(ルート、チーム数)の再検討を行い、より確実・迅速な救護体制を整備する」→「広域医療搬送体制(搬送拠点等)やDMATの投入体制(ルート等)の再検討を行い、より確実・迅速な救護体制を整備する」(DMATのチーム数の決定は、被害想定等から中央防災会議にて決定していることから、従前の記載であると四国東南海・南海地震対策戦略会議が決定していると誤解をされる恐れがあるため。)</p> <p>【大阪管区気象台】 ・3つ目に「これらの活動は気象条件等の影響を大いに受けることから、気象台から詳細な気象情報等の提供を受けて活用する仕組みを構築する必要がある。」を追加</p> <p>【大阪管区気象台】 ・「これらの活動は気象条件等の影響を大いに受けることから、気象台から詳細な気象情報等の提供を受けて活用する仕組みを構築する必要がある。」を本文「…体制の強化を図っておく必要がある。」の後に移動</p> <p>【大阪管区気象台】 ・追加した3つ目の後に「気象台は、必要に応じて、被災者の生活に資する気象等の情報を作成し提供する。」を追加</p> <p>【大阪管区気象台】 ・「気象台は、必要に応じて、被災者の生活に資する気象等の情報を作成し提供する。」→「気象台は、必要に応じて、関係機関が行う救援・救護、救出活動の実施の判断に資する気象等の情報を作成し提供する。」</p> <p>【徳島県】 ・「建設業者等と災害時の協力に係る協定を締結しておき、その中で重機・トラック・船舶等の燃料の確保を行う。」を追加</p> <p>【四国管区警察局】 ・「海上保安庁、自衛隊、消防など関係機関の連携体制の強化や指揮系統の明確化…」→「海上保安庁、自衛隊、消防、警察など関係機関の連携体制の強化や任務分担の明確化…」 ※ これらの機関の間で、指揮権を定めることはできない。法改正が必要となるため</p> <p>【愛媛県】 ・「海上保安庁、自衛隊、消防など関係機関の連携体制の強化や任務分担の明確化…」→「海上保安庁、自衛隊、消防、警察、医療機関など関係機関の連携体制の強化や任務分担の明確化…」</p> <p>【四国運輸局】 ・「緊急物資の確保・搬送が適切に実施できるよう、物資搬送拠点の整備等を行うとともに、燃料(ガソリン等)を確保するための備蓄や燃料販売等々の協定等による供給体制を事前に整備しておく。」→「緊急物資の確保・搬送が適切に実施できるよう、県単位及び基礎自治体単位の物資集積・搬送拠点の整備または民間物流施設の借り上げ協定等の準備を行うとともに物流業者に予め緊急時における物流専門家の派遣を依頼しておく。また、燃料(ガソリン等)を確保するための備蓄や燃料販売等々の協定等による供給体制を事前に整備しておく。」</p> <p>【第五管区海上保安本部】 ・「<u>震災後避難所になる可能性のある学校施設など、屋上部分に対空表示(ヘリサイン)を表記する必要がある。</u>」を追加</p> <p>【第五管区海上保安本部】 ・防災資機材の検討ということで、ライフジャケットの活用という意見を出しましたが、「災害用装備資機材(…等)の確保」の「等」に含まれるとの理解で良いか。</p> <p>【四国運輸局】 ・救援物資の被災者への末端への行き渡りがかなり滞ったという問題が発生。運輸局としては、トラック事業者、宅配事業者など専門家による仕分け、支援物資の末端への仕分けとか、トラック業者や倉庫関係と事前に協定などで準備しておく必要あり。基本戦略の中に盛り込んでほしい。</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・意見のとおり追加します。</p> <p>・意見のとおり移動します。</p> <p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・協定の中で、燃料の確保が可能かどうかについては今後の検討が必要であることから、現行どおりとします。「(3. 1広域防災体制の確立」に燃料の確保、災害協定の締結、「3. 3救援・救護、救出活動を支える施設・体制整備、必要な物資の確保」に燃料の確保を記載済み)</p> <p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・意見を踏まえ「緊急物資の確保・搬送が適切に実施できるよう、県、基礎自治体単位の物資集積・搬送拠点の整備や民間物流施設との協定等の準備を進めるとともに、緊急時における物流専門家の派遣を事前に依頼しておく。また、燃料(ガソリン等)を確保するための備蓄や燃料販売等々の協定等による供給体制を事前に整備しておく。」</p> <p>・意見を踏まえ4つ目の後に追加します。</p> <p>・全てを例示しても良いが、現時点では「等」で全体を括弧に含めず。</p> <p>・「重点的に実施すべき対策」に記載しているが、協定等についても記載するという事なのか、詳細について意見で提出してほしい。</p>
<p>3. 4長期浸水を想定した処理計画の作成</p>	<p>【中国四国地方環境事務所】 ・「3. 4長期浸水、災害廃棄物の発生を想定した処理計画の作成」→「3. 4 長期浸水を想定した処理計画の作成」 ・「津波による浸水区域の排水作業や建築物等の損壊により…体制を整備しておくことが重要である。」→「津波による浸水区域の排水作業は、応急対策及び復旧対策の前提となる非常に重要な課題となることから、円滑な実施が図られるように、事前に計画を整備しておくことが重要である。」 ・「災害廃棄物処理に向けた、…広域連携体制を整備する。」を削除</p>	<p>・意見のとおり、長期浸水のみ分割します。ただし、文章については、「津波による浸水区域の排水作業は、被災地における応急対策及び復旧活動において極めて重要な課題となることから、円滑な実施が図られるように、事前に対策や体制を整備しておくことが重要である。」とします。</p>

項目	意見	中間とりまとめ(案)への対応(回答)
	<p>網掛け：戦略会議幹事会の意見 網掛けなし：幹事会後の意見(1回目) 赤書き：幹事会後の意見(2回目)</p>	<p>赤：今回の対応(回答)</p>
	<p>【四国地方整備局】 ・「津波による湛水区域の排水作業や…」→「地震による地盤沈降と津波による湛水区域の排水作業や…」</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>
	<p>【高知県】 ・「地震・津波による被害が想定される臨海部においては、産業・物流機能の早期復旧を図るため、地震による地盤沈降や津波による浸水を前提とした港湾・臨海部企業の事業継続計画(BCP)の策定を促進する。」を追加</p>	<p>・「4. 3地域経済の再生支援」にBCPを記載しているため追加しません。</p>
<p>3. 5多量の災害廃棄物の発生を想定した広域連携体制の整備</p>	<p>【中国四国地方環境事務所】 ・以下を追加 3. 5 多量の災害廃棄物の発生を想定した広域連携体制の整備 建築物等の損壊や漂着により発生した大量の災害廃棄物の処理は、被災地における応急対策及び復旧活動において極めて重要な課題となることから、円滑な実施が図られるように、事前に仮置き場や分別方法の検討を含めた広域的な連携方策や体制を整備しておくことが重要である。 ・災害廃棄物処理に向けた行政、関係団体及び民間企業の広域連携体制を整備する。 ・利用可能な国有財産(未利用地)、行政財産等の情報提供を行うとともに、要請に応じて無償貸付を行う体制を整備する。</p>	<p>・意見のとおり修正します。ただし、最後の項目については、四国財務局からの意見のとおり修正します。</p>
<p>3. 7被災者の支援対策</p>	<p>【高知県警察本部】 ・「避難所の警戒や被災地及びその周辺のパトロールの強化等により、社会秩序維持活動を実施する。」に記載したうえで、以下避難者対策、避難所対策等の具体的な記載を添えてはどうか。(高知県地域防災計画においては、県警察は災害発生時に県民の生命、身体及び財産を保護し、治安を維持するための警察活動を行うこととされている。被災者の支援対策として、警察は避難所の警戒や被災地のパトロール強化により犯罪の予防と取締り等を行うことから、本項の頭に社会秩序維持に関する内容を記載すべき)</p>	<p>・下記の四国管区警察局長の意見のとおり修正します。(具体的には記載しない)</p>
	<p>【四国管区警察局長】 ・「…一般治安維持の警ら・警戒体制や…」→「…被災地や避難所における社会秩序維持体制や…」</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>
	<p>【高知県警察本部】 ・「また、一般治安維持の警ら・警戒体制や…」検討しておく必要がある。」を削除(「避難所の警戒や被災地及びその周辺のパトロールの強化等により、社会秩序維持活動を実施する。」の追加したため)</p>	<p>・意見のとおり削除します。</p>
	<p>【中国四国地方環境事務所】 ・「避難所における生活必需品(水、食料、毛布等)の備蓄や居住性を確保するための環境整備を事前に行うとともに、災害時の燃料不足等に備えた移動手段についても検討しておく。」→「避難所における生活必需品(水、食料、毛布等)の備蓄や居住性を確保するための環境整備(応急給水、仮設トイレ、バキュームカー等の確保・整備)に向けた広域連携体制の構築を事前に行うとともに、災害時の燃料不足等に備えた移動手段についても検討しておく。」</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>
	<p>【大阪管区気象台】 ・2つ目に「気象台は、必要に応じて、被災者の生活に資する気象等の情報を作成し提供する。」を追加</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>
	<p>【四国財務局】 ・「仮設住宅を早期に確保するため、利用可能な国有地等や公務員宿舎等について、事前にリストアップを行う。」→「仮設住宅を早期に確保するため、利用可能な国有地等や公務員宿舎等について、事前にリストアップを行うとともに、関係機関間の連携体制を構築する。」</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>
	<p>【四国総合通信局】 ・「被災者の連絡手段を確保するため、臨時無料公衆電話の設置、携帯電話端末・充電器等の貸与を実施するとともに、移動通信用車載基地局、衛星移動通信車、電源車などを配備する。」を追加する。</p>	<p>・意見のとおり追加します。</p>
<p>4. 地域全体の復興を円滑に進めるために</p>	<p>4. 1被災者の生活再建対策</p> <p>【四国財務局】 ・「金融機関の被災状況等を迅速に把握し、広報により混乱防止を図る。」→「金融機関の被災状況、稼働状況等を迅速に把握し、的確な広報により混乱防止を図る必要がある。」 ・「災害時の金融上の措置の要請を行うとともに、広報により混乱防止を図る。」→「災害時の金融上の措置について、平時より制度の周知に努めるとともに、実際の発出時には、金融機関・マスコミ、地方公共団体、経済団体等との連携により利用者への浸透を図る必要がある。」 ・「個人や中小企業者に対する金融、雇用、労働等に関する相談窓口を設置する。」→「被災した個人や企業に対する金融、雇用・労働等に関する相談窓口を速やかに設置する必要がある。平時から、ワンストップ対応も見据えた関係機関の連携を図っておく必要がある。」</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>

項目			意見	中間とりまとめ(案)への対応(回答)
			<p>網掛け：戦略会議幹事会の意見 網掛けなし：幹事会後の意見(1回目) 赤書き：幹事会後の意見(2回目)</p>	赤：今回の対応(回答)
		4.3 経済への影響に対する抑制対策	<p>【四国経済連合会】 ・「物流の混乱や…実施しておく必要がある。」→「<u>事業設備の棄損、物流の混乱や…実施しておく必要がある。</u>」 ・「…事業継続計画(BCP)…」→「<u>施設・設備の地震・津波対策の強化や、サプライチェーンのリスク分散、従業員の安否確認体制の強化など事業継続計画(BCP)…</u>」</p> <p>【四国経済連合会】 ・「工場等の耐震化・津波対策に投資を行う場合は、税制面の優遇についても検討することが必要である。」を削除(2.2(2)に記載場所変更)</p> <p>【四国総合通信局】 ・「風評被害等による…軽減対策として、情報発信のあり方などについて、事前に検討する。」→「<u>風評被害等による…軽減対策として、正確な情報提供の発信のあり方などについて、事前に検討する。</u>」</p> <p>【四国地方整備局】 ・「<u>また、広域的な災害では地域を越えた対応、例えば四国以外からの支援が必要であることから、関係機関が連携した全国的な視点での対策を考える必要がある。</u>」を追加</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・意見のとおり削除(記載場所変更)します。</p> <p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・地域経済の再生支援とは直接的には関係しないことから現行どおりとします。</p>
		IV基本戦略の推進に向けて	<p>【四国厚生支局】 ・「実効性があるものにするために」との記載があるのに、具体的には四国管内で行う「四国東南海・南海地震対策連絡会議」を有効に活用としか記載がない。中間とりまとめ(案)にある内容については、 ①事務局より「実施するもの」との位置づけである旨説明があった。 ②主要な実施主体は、四国管内の各地方自治体であると考えられるが、実施に向けて国からの補助等は必要である。 ③幹事会の場でも意見があったように、四国管内にある国の機関単独では、所掌等の関係から実現に向けた予算確保等の要求が困難な状況である。 ④現在の社会情勢では、東日本大震災の復興及び社会保障に向けた取り組みが最重要課題であり、防災に向けた取り組みについては、時間を要する可能性が高い。 以上のことから、戦略会議としては中間とりまとめ(案)にある内容をより実効性を高めるため、当分の間は中央防災会議等へ地域の声を反映させるような手段等講じる必要があると考えことから、「<u>中央防災会議等関係機関へ機会ある毎に意見・要望をする。</u>」等書き加える事はできないか。</p> <p>【柏谷愛媛大学名誉教授】 ・<u>各構成機関毎の取り組みのフォローアップも必要ではないか。</u></p> <p>【香川県】 ・最終行に「進捗状況のフォローアップ」とあるが、フォローアップの方法や精度について、実施機関により温度差が生じないよう配慮する必要があるのではないか。</p>	<p>・現行どおりとします。(四国地震防災基本戦略は、四国地域の実情に即した予防対策や応急・復旧対策等の対応方針を示すものとして、国の機関や地方公共団体のみならず、学識経験者や地元経済界が認識を共有し、協働して策定するものであることから、それをもって、各機関が要望や予算要求等に反映していくべきと考えている。)</p> <p>・最終とりまとめに向け、役割分担とあわせて、今後、検討します。</p> <p>・最終とりまとめに向け、役割分担とあわせて、今後、検討します。</p>
		重点的に実施すべき対策	<p>【本州四国連絡高速道路】 ・緊急・短期(2～3年程度まで)とあるが、やりきることが前提か。また、完全でなくても良いということか。(例えば、耐震補強)</p> <p>【四国地方整備局】 ・目次及び項目の欄に「中間とりまとめ(案)」に対応して番号を付与</p> <p>【愛媛県】 ・基本戦略P.3の策定の趣旨に沿って、各項目について、<u>各機関の役割分担を明確にすべき。</u></p>	<p>・すべてを完全に実施することは難しいと考えているが、できる限り2～3年でやり遂げようという考えで考えている。仕分けが困難であることから、各機関から出されたとおりに記載している。(少し混在している。)今後、意見を頂き、中間とりまとめまでには整理したい。 中長期は早い時期に、スタートはするが、整備を完了するまでに期間を要するという意味である。(今時点でスタートすべきものを抽出したものであり、完了する時期の長短で切り分けである。) ・「緊急・短期(2～3年程度まで)」→「<u>早期に達成すべきもの【緊急・短期(2～3年程度まで)】</u>」、「中長期」→「<u>早期に着手するが達成に期間を要するもの【中長期】</u>」に変更し、ハード系で厳しいものは移動します。(修正案に対して意見を頂きました)</p> <p>・意見のとおり追加します。</p> <p>・最終とりまとめに向け、実施機関を「重点的に実施すべき対策」の備考に記載する予定です。</p>
	被害の最小化	施設による災害防御	<p>【四国地方整備局】 ・「…耐震化促進」→「<u>…耐震化</u>」 ・「未対策施設の耐震化促進」→「<u>その他未対策施設の耐震化</u>」とし、5つ目の後に移動</p> <p>【徳島県】 ・「災害拠点病院・老健施設等の耐震化促進」→「<u>災害拠点病院等の耐震化促進</u>」</p> <p>【四国地方整備局】 ・「耐震補強(港湾・河川堤防の液状化対策、落橋防止等)」→「<u>耐震補強(港湾、空港、海岸堤防、河川堤防の液状化対策、落橋防止等)</u>」</p> <p>【四国地方整備局】 ・「耐震補強(港湾・河川堤防の液状化対策、落橋防止等)」を中長期に移動</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・意見のとおり修正します。</p> <p>・意見のとおり移動します。</p>

項目		意見	中間とりまとめ(案)への対応(回答)
		<p>網掛け：戦略会議幹事会の意見 網掛けなし：幹事会後の意見(1回目) 赤書き：幹事会後の意見(2回目)</p>	赤：今回の対応(回答)
		<p>【四国地方整備局】 ・「耐震補強(港湾、空港、海岸堤防、河川堤防の液状化対策、落橋防止等)」→「施設の耐震化(港湾、空港、海岸堤防、河川堤防の地震・液状化対策、橋梁の落橋防止等)」</p>	・意見のとおり修正します。
		<p>【四国地方整備局】 ・緊急・短期に「<u>ダム</u>の安全性の検証」を追加</p>	・意見のとおり追加します。
		<p>【第五管区海上保安本部】 ・「航路標識・信号機施設の…」の「信号機施設」は当部から提出した「信号施設」のみの表現であるのか、道路標識と合わせて「信号機施設」としているのかの確認</p>	・道路標識は考えていないため、「信号施設」に修正します。
		<p>【本州四国連絡高速道路】 ・「緊急・短期(2～3年程度まで)※やるべきこと、やれること」として、「耐震補強(港湾、河川堤防の液状化対策、落橋防止等)」となっているが、当社としては耐震ネットワークの一環で神戸淡路鳴門道の垂水IC～淡路IC、淡路島南IC～鳴門ICについて平成25年度を目途として耐震補強を実施しているが神戸淡路鳴門道の残りの区間、瀬戸中央道、しまなみ海道などはその後の長期的な対応としている。従って、できれば耐震補強については中長期の項目に記述をして頂く、もしくは緊急短期に記述するのであれば「耐震補強(港湾、河川堤防の液状化対策、主要道路の落橋防止等)」のような表現にして頂きたい。</p>	・意見のとおり移動します。
	津波対策	<p>【四国地方整備局】 ・水門・樋門・陸間の自動化・遠隔操作化並びに停電対策を中長期に移動</p>	・意見のとおり移動します。
		<p>【四国地方整備局】 ・「市街地や港湾への木材やコンテナさらには船舶等の漂流防止対策」、「住宅及び行政機関、消防、警察等の庁舎や防災拠点施設などの津波対策」を追加</p>	・意見のとおり追加します。
		<p>【四国地方整備局】 ・「市街地や港湾への木材やコンテナさらには船舶等の漂流防止対策」を中長期に移動</p>	意見のとおり移動します。
	巨大地震・津波災害に対する減災対策	<p>【徳島県】 ・緊急・短期(2～3年程度まで)に下記項目を追加 ・「信頼性の高い道路ネットワークの整備促進(8の宇ネットワーク等)」 ・津波迂回ルートの調査検討 ・津波迂回バイパスの新規事業着手(一般国道55号海部道路等)</p>	・中長期に「信頼性の高い道路ネットワークの整備(8の宇ネットワーク等)」を記載しているため現行どおりとする。
		<p>【徳島県】 ・早期に達成すべきものに以下の3点の追加 ・津波迂回ルートの調査検討 ・津波迂回バイパスの新規事業着手(一般国道55号海部道路等) ・(信頼性の高い道路ネットワークの整備促進)</p>	・中長期であっても重要事項として記載しているものであり、早期に着手することを前提としている。そのため「信頼性の高い道路ネットワークの整備(8の宇ネットワーク等)」の記載で全体を網羅していると考えているため現行どおりとする。
		<p>【四国地方整備局】 ・本文中に記載のある「高速道路の四車線化」を中長期に追加</p>	・意見のとおり追加します。
		<p>【四国地方整備局】 ・中長期に「四国域外からの緊急物資輸送の拠点として重要な港湾及び空港の確実な地震・津波対策の推進による他地域とのネットワーク確保」、「港湾・空港及び道路ネットワークの適切な連携による四国地域内外における広域的かつ総合的な輸送ネットワークの構築」を追加</p>	・意見のとおり追加します。
	構造物の信頼性向上	<p>【四国地方整備局】 ・「各種施設の耐震化・液状化対策の…構造への転換」、「施設の副次的効果も考慮した多重防御機能を考慮した整備」を中長期に移動</p>	・意見のとおり移動します。
		<p>【四国地方整備局】 ・「施設の副次的効果も考慮した多重防御機能を考慮した整備」→「施設の副次的効果も考慮した多重防御機能としての整備」とし、「施設の副次的な効果も考慮した「多重防御」」の項目に移動</p>	・意見のとおり修正・移動します。
	災害に強い地域づくり、まちづくり	<p>【四国地方整備局】 ・「津波被災区域内の重要施設の再検証(構造・配置等)」→「津波被災区域内の重要施設の再検証(耐震化構造・配置等)」</p>	・耐震化のみではないことから現行どおりとします。
	迅速かつ的確な避難対策	<p>【四国地方整備局】 ・「過去の被災記録の後世への伝承と防災教育への活用」を追加</p>	・意見のとおり追加します。

項目		意見	中間とりまとめ(案)への対応(回答)
		<p>網掛け：戦略会議幹事会の意見 網掛けなし：幹事会後の意見(1回目) 赤書き：幹事会後の意見(2回目)</p>	<p>赤：今回の対応(回答)</p>
	的確な防災情報の伝達	<p>【愛媛県】 ・既存システムの有効活用、既存システムの改修、新規システムの整備などの分類も明確化すべき。また、システム整備することのみを対策とするのではなく、整備財源の確保に向けての取り組みについても明記することで、より実現性の高い対策となると考える。</p>	<p>・システムの詳細については、連絡調整会議等の中で議論を行い、実施機関と合わせて検討していく予定です。ただし、四国地震防災基本戦略は、認識を共有し、協働して策定するものであることから、それをもって、各機関が調整しつつ、予算要求等に反映していくべきと考えていることから、具体的に整備財源の確保についての記載はしません。</p>
		<p>【四国地方整備局】 ・「情報化共有のための情報プラットフォーム(GISの組み込み)の構築」を中長期に移動</p>	<p>・意見のとおり移動します。</p>
		<p>【大阪管区気象台】 ・「事後における気象の詳細な情報提供(被災者、復旧作業の方々に重要)」を削除し、被災者向けと復旧作業向けに分けた表現として、以下の欄へ追記(提案理由：表現及び記載場所の適切化のため)。</p>	<p>・意見のとおり削除(移動)します。</p>
		<p>【四国地方整備局】 ・「CCTV、津波監視カメラ、沖合GPS津波計等の津波観測施設の充実」を中長期に移動</p>	<p>・意見のとおり移動します。</p>
		<p>【大阪管区気象台】 ・「地震予知技術の確実性向上」→「津波警報及び緊急地震速報の更なる向上」(東南海・南海地震に対する「地震予知」は現在の地震学では不可能です。)</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>
	確実な避難を達成するための総合対策	<p>【四国地方整備局】 ・「避難場所・避難路の整備、事前情報のハザードマップや被害想定を表示委、津波警報のリアルタイム情報、防災無線やサイレンなどの情報提供施設等、ソフト・ハード・ベストミックスの総合対策」→「避難場所・避難路の整備、事前情報としての適切なシミュレーションによるハザードマップや被害想定を表示とその前提条件や注意事項の将来への確実な伝承、津波警報のリアルタイム情報、防災無線やサイレンなどの情報提供施設等、ソフト・ハード・ベストミックスの総合対策」</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>
		<p>【第五管区海上保安本部】 ・「防災資機材の検討、津波災害時におけるライフジャケット等の活用」を追加</p>	<p>・意見を踏まえ「津波災害時におけるライフジャケット等の活用」を追加</p>
	災害に強い避難施設整備	<p>【徳島県】 ・「高台の整備」→「高台における避難場所の確保及びそこに至る避難路等の整備」</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>
迅速な応急対策及び早期復旧の実施体制の構築	広域防災体制の確立	<p>事業継続計画(BCP)／地域継続計画(DCP)の策定</p>	<p>【四国地方整備局】 ・「企業、行政、大学等の研究機関、地域住民との連携を考えた事業継続計画(BCP)／地域継続計画(DCP)の策定」を中長期に移動</p>
		<p>関係機関等の支援体制並びに受け入れ体制の確保</p>	<p>【中国四国地方環境事務所】 ・「建設業者との災害協定締結の推進等、連携の強化」→「廃棄物処理業者及び建設業者との災害協定締結の推進等、連携の強化」</p>
	初動対応、被害状況の把握等も含めたオペレーション計画の事前準備	<p>被災状況の把握体制の確立</p>	<p>【愛媛県】 ・既存システムの有効活用、既存システムの改修、新規システムの整備などの分類も明確化すべき。また、システム整備することのみを対策とするのではなく、整備財源の確保に向けての取り組みについても明記することで、より実現性の高い対策となると考える。</p>
		<p>【四国地方整備局】 ・「情報化共有のための情報プラットフォーム(GISの組み込み)の構築」を中長期に移動</p>	<p>・意見のとおり移動します。</p>
		<p>【第五管区海上保安本部】 ・「防災関係機関が使用する共通した地図、情報図等の作成」を追加</p>	<p>・意見のとおり追加します。ただし、「被災地図の共有(四国4県及び関係防災機関が使用する地図の統一化)」を削除します。</p>
		<p>【国土地理院四国地方測量部】 ・「電子基準点の配信、空中写真の提供、津波範囲概況図の提供、デジタル標高地形図(標高データにより色分け)をHPで公表」→「電子基準点、空中写真、津波・土砂災害等の被害状況、標高データなどの情報をHPで公表」</p>	<p>・意見のとおり修正します。</p>

項目		意見	中間とりまとめ(案)への対応(回答)
		<p>網掛け：戦略会議幹事会の意見 網掛けなし：幹事会後の意見(1回目) 赤書き：幹事会後の意見(2回目)</p>	赤：今回の対応(回答)
		<p>【四国地方整備局】 ・「ヘリコプターから映像の伝送を行うヘリスシステムや通信衛星を利用するヘリサットシステムの導入」→「ヘリコプターから映像の伝送を行うヘリスシステムの導入」と「通信衛星を利用するヘリサットシステムの導入」に分割し、ヘリサットシステムを中長期に移動</p>	・意見のとおり移動します。
		<p>【四国総合通信局】 ・「…ヘリスシステム…」→「…ヘリテレシステム…」</p>	・意見のとおり修正します。
	初動対応におけるオペレーション計画	<p>【四国地方整備局】 ・「緊急輸送路の復旧オペレーションの策定(優先順位・工法等)」、「道路啓開オペレーションの策定」→「緊急輸送ルートの啓開・復旧オペレーション計画(活動計画)の策定」</p>	・意見のとおり修正します。
		<p>【四国地方整備局】 ・4つ目に「港湾・空港の応急復旧を早期に実施可能な体制を事前に確立」を追加</p>	・意見のとおり追加します。
救援・救護、救出活動を支える施設・体制整備、必要な物資の確保	救援・救護、救出活動を支える施設・体制整備	<p>【大阪管区気象台】 ・「救援・救護、救出活動を支援する詳細な気象等の情報提供」を追加</p>	・意見のとおり追加します。
		<p>【愛媛県】 ・「被爆検査等、医療体制の検討」を削除</p>	・意見のとおり削除します。
		<p>【四国管区警察局】 ・海上保安庁、自衛隊、消防など関係機関の連携体制の強化や指揮系統の明確化」→「海上保安庁、自衛隊、消防、警察など関係機関の連携体制の強化や任務分担の明確化」 ※ これらの機関の間で、指揮権を定めることはできない。法改正が必要となるため</p>	・意見のとおり修正します。
		<p>【愛媛県】 ・「海上保安庁、自衛隊、消防など関係機関の連携体制の強化や任務分担の明確化」→「海上保安庁、自衛隊、消防、警察、医療機関など関係機関の連携体制の強化や任務分担の明確化」</p>	・意見のとおり修正します。
		<p>【四国厚生支局】 ・DMATの投入体制(ルート、チーム数)の再検討」→「DMATの投入体制(ルート等)の再検討」(DMATのチーム数の決定は、被害想定等から中央防災会議にて決定していることから、従前の記載であると四国東南海・南海地震対策戦略会議が決定していることと誤解をされる恐れがあるため。)</p>	・意見のとおり修正します。
長期浸水、災害廃棄物の発生を想定した処理計画の作成	排水対策、瓦礫対策	<p>【中国四国地方環境事務所】 ・項目「長期浸水、災害廃棄物の発生を想定した処理計画の作成」→「長期浸水の発生を想定した処理計画の作成」、「排水対策、瓦礫対策」→「排水対策」</p>	・意見のとおり修正します。
		<p>【四国地方整備局】 ・「災害用対策機械などの整備・充実」→「災害用対策機械などの整備・充実・広報」</p>	・広報も必要であるが、基本戦略では記載せず、現行どおりとします。
		<p>【四国財務局】 ・「利用可能な国有財産(未利用地)、行政財産等の情報提供、要請により無償貸付」→「利用可能な国有財産(未利用地等)のリストアップと地方公共団体への情報提供、及び連携体制の構築」</p>	・意見のとおり修正します。
追加	追加	<p>【中国四国地方環境事務所】 ・項目を分割して「多量の災害廃棄物の発生を想定した広域連携体制の整備」「災害廃棄物対策」「災害廃棄物処理に向けた広域連携体制の確立」「利用可能な国有財産(未利用地)、行政財産等の情報提供、要請により無償貸付」</p>	・意見のとおり修正します。ただし、最後の項目については、四国財務局からの意見のとおり修正します。
被災者の支援対策	避難所等の環境整備	<p>【大阪管区気象台】 ・「被災者の生活に資する気象等の情報提供」を追加</p>	・意見のとおり追加します。

項目		意見	中間とりまとめ(案)への対応(回答)
		<p>網掛け：戦略会議幹事会の意見 網掛けなし：幹事会後の意見(1回目) 赤書き：幹事会後の意見(2回目)</p>	赤：今回の対応(回答)
	仮設住宅の早期確保	<p>【四国財務局】 ・「仮設住宅、仮設事務所等に利用可能な国有財産(未利用地)、行政財産等の情報提供、要請により無償貸付」→「<u>仮設住宅等に利用可能な国有財産(未利用地)のリストアップと地方公共団体への情報提供、及び連携体制の構築</u>」、「利用可能な公務員宿舎等の情報提供、要請により無償貸付」→「<u>被災者へ提供可能な公務員宿舎等のリストアップ、地方公共団体への制度説明、及び連携体制の構築</u>」</p>	・意見のとおり修正します。
	一般治安維持	<p>【四国管区警察局】 ・項目「一般治安維持」→「<u>社会秩序の維持</u>」、緊急・短期の施策「一般治安確保のための警ら、警戒活動体制の確保」→「<u>被災地における社会秩序維持のための応援体制の検討</u>」、「<u>暴力団対策</u>」→「<u>交通秩序維持施設の整備</u>」</p>	・意見のとおり修正します。
地域全体の復興を円滑に進めるために	被災者の生活再建対策	<p>【四国財務局】 ・「金融機関の被災状況、店舗の稼働状況、資金決済の状況などの迅速な情報収集・広報による金融取引者の混乱防止」→「<u>金融機関の被災状況、稼働状況等の迅速な把握と的確な広報への体制構築</u>」、「災害時における金融上の措置の要請・広報による混乱防止」→「<u>災害時の金融上の措置について、平時から制度の周知</u>。金融機関、マスコミ、地方公共団体、経済団体等との連携」、「個人、中小企業者に対する金融相談窓口を設置」→「<u>発災後にすみやかに金融相談窓口を設置できる連携体制の構築</u>」、「発災後の管内経済動向調査により地域の実情や要望を政策に反映」→「<u>削除</u>」</p>	・意見のとおり修正・削除します。
	復興に向けた地域づくり	<p>【四国財務局】 ・「国の災害復旧事業費決定のための査定立会に迅速に対応」→「<u>削除</u>」</p>	・意見のとおり削除します。
	地域経済の再生支援	<p>【四国地方整備局】 ・中長期に「<u>四国以外からの支援が必要となるような広域災害に対応するために、関係機関が連携する全国的な視点での対策</u>」を追加</p>	・地域経済の再生支援とは直接的には関係しないことから現行どおりとします。